



イオンディライト<9787>、白青舎<9736>をTOBにより完全子会社化



イオンディライトは、白青舎を完全子会社化すると発表した。現在間接的に5.58%を所有しているが、TOB（株式公開買い付け）を実施し全株式の取得を目指す。筆頭株主である大丸松坂屋百貨店は所有する25.36%についてTOBに応募することで合意している。白青舎は上場廃止となる予定。

イオンディライトは白青舎の子会社化により、営業力やコスト競争力の強化に加えバックオフィスの効率化などの面で相乗効果を見込む。

買付価格は1株あたり800円で、公表前営業日の終値332円に対して140.96%のプレミアムを加えた。買付予定数は761万9207株で、下限は359万3000株。上限は設定されていない。買付価額は最大で60億9000万円。買付期間は10月28日から12月10日まで。決済の開始日は12月17日。